

平成29年度の 短期経理の収入及び支出の状況について

短期給付に必要な費用は、組合員の皆様の「掛金」と地方公共団体からの「負担金」によって賄われております。

平成29年度の短期財源率（掛金率及び負担金率の合計）は、高齢者医療制度への支援金・納付金等が大幅に増加したことに伴い、前年度と比べ1.84%引き上げ90.80%としました。

それにより、今年度の掛金・負担金等の収入は、前年度11月末と比べ2億9,148万円の増加となりました。12月以降についても、給与改定による収入の増加が見込まれ、今年度末においては当初予算を大きく上回るものと推測されます。

支出においては、保健給付及び休業給付等の法定給付は、前年度11月末と比べ1億5,710万円の減少となりましたが、高齢者医療制度への支援金・納付金等の負担が、当初の見込みのとおり前年度11月末と比べ6億7,959万円の増加となっているため、合計で5億5,135万円の支出の増加となっております。今後は、風邪やインフルエンザなどによる医療費の増加から支出は増加することが見込まれますが、今年度末においては当初予算を下回るものと推測されます。

この結果、短期経理の収支状況は、11月末時点で5億5,135万円のマイナスとなっておりますが、当初予算と比べ収入は増加し、支出は減少していることから、年度末時点において、当期損失金の予算額についても大幅に減少するものと推測されます。

●負担金・掛金等の収入状況

(単位：千円)

	平成28年11月末累計 A	平成29年11月末累計 B	差し引き B-A
負担金	2,769,247	2,824,137	54,889
掛金	2,750,375	2,820,478	70,103
その他	914,130	1,080,626	166,497
合計	6,433,752	6,725,241	291,489

●医療費等の支出状況

(単位：千円)

	平成28年11月末累計 A	平成29年11月末累計 B	差し引き B-A
保健給付	2,904,937	2,757,321	▲147,616
休業給付	219,568	210,078	▲9,490
附加給付・ 一部負担 金払戻金	46,198	38,763	▲7,435
前期高齢 者納付金	1,250,776	1,824,405	573,629
後期高齢 者支援金	1,254,683	1,360,649	105,966
介護納付金	545,839	593,536	47,697
その他	389,654	378,260	▲11,394
合計	6,611,655	7,163,012	551,357